

平成29年度館林ケーブルテレビ放送番組審議会
議事録

1.開催日時 平成29年12月18日(月) 11:30～13:00

2.開催場所 館林商工会議所

3.出席委員 審議委員総数 16名
出席委員数 14名

■出席者(敬称略)

須藤和臣	会長	(館林市長)
栗原実	副会長	(板倉町長)
野本泰生	委員代理	(明和町副町長)
高橋純一	委員	(千代田町長)
金子正一	委員	(邑楽町長)
笠原進	委員代理	(館林商工会議所 常務理事)
須藤稔	委員	(板倉町商工会 会長)
始澤昭	委員	(明和町商工会 会長)
高野広	委員	(千代田町商工会 会長)
中繁基	委員	(邑楽町商工会 会長)
峰岸一弘	委員	(館林地区消防組合消防本部 消防長)
増田文和	委員	(板倉町行政区長会 会長)
大石和彦	委員	(館林市教育委員会 教育長職務代理者)
景山初女	委員	(板倉町教育委員会 委員長職務代理者)

■ケーブルテレビ株式会社 出席6名

高田光浩	(代表取締役)
関修也	(館林センター局長)
木村嘉孝	(コンテンツ部課長)
平野泰平	(コンテンツ部TVグループ主任)
横山拓	(コンテンツ部TVグループ主任)
家田愛	(コンテンツ部TVグループ)

4.報告事項

全体に関する事項

- (1) 新委員の委嘱に関するご報告
- (2) 放送エリア及び加入状況に関するご報告

(3) 新たなサービス、取り組みに関してのご報告

コミュニティチャンネルに関する事項

(1) 平成29年度コミュニティチャンネルに関するご報告

(2) 今後の取り組みに関するご報告

5. 審議事項

(1) ご視聴番組やコミュニティチャンネルに関するご意見・ご質問

【質問・回答】

(委員) 自治体番組は制作のアドバイスを受け助かっている。視聴エリアも広がり、貴重な情報発信源となっている。逆に「う・ら・ら」は他市町の貴重な情報源。一方でL I F Eチャンネルのカメラの進捗は？

(CATV) カメラを設置する用地交渉が難航中。目標は10台増設。カメラの位置や、用地の提供などご相談の機会もいただきたい。

(委員) 昨年度から加入増加の具体的な状況は？

(CATV) 後日、栃木・茨城エリアも含めたケーブルテレビ(株)のデータを郵送。

【ご意見】

(委員) 町の情報番組を見ようと思っても、放送日時が分かりにくい。

(委員) エリアが広域になったので、他市町の歴史番組を制作してもらいたい。

(委員) 有料チャンネルの金額を下げられないものか？

(委員) 各市町少子化対策で苦勞している。婚活番組を企画してみては？

(委員) 加入率、認知度が低い。ケーブルテレビの「カメラに看板を付ける」というのは？

(委員) 取材から放送日までが遅い。取材当日の放送を目指してほしい。